

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-501524 (P2005-501524A)

【公表日】平成 17 年 1 月 20 日 (2005.1.20)

【年通号数】公開・登録公報 2005-003

【出願番号】特願 2002-589706 (P2002-589706)

【国際特許分類】

**C 1 2 N 15/09 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/7115 (2006.01)**

**A 6 1 K 45/00 (2006.01)**

**A 6 1 K 48/00 (2006.01)**

**A 6 1 P 35/00 (2006.01)**

**C 0 7 K 14/47 (2006.01)**

**C 1 2 N 9/00 (2006.01)**

**C 1 2 Q 1/02 (2006.01)**

**C 1 2 N 5/06 (2006.01)**

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 31/7115

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 35/00

C 0 7 K 14/47

C 1 2 N 9/00

C 1 2 Q 1/02

C 1 2 N 5/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 13 日 (2005.5.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリペプチドであって、(a) 配列番号 158 のアミノ酸配列もしくは配列番号 158 のアミノ酸配列と 98% 以上の同一性を有するアミノ酸配列；または (b) 配列番号 167 のアミノ酸 1～247 もしくは配列番号 167 のアミノ酸 1～247 と 98% 以上の類似性を有するアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 2】

配列番号 146 を含むか、もしくは配列番号 146 と 95% 以上の同一性を有する、核酸。

【請求項 3】

配列番号 148 を含むか、もしくは配列番号 148 と 95% 以上の同一性を有する、請求項 2 に記載の核酸。

【請求項 4】

配列番号 150 を含むか、もしくは配列番号 150 と 95% 以上の同一性を有する、請求

項 2 に記載の核酸。

【請求項 5】

配列番号 1 5 2 を含むか、もしくは配列番号 1 5 2 の核酸配列と 9 5 % 以上の同一性を有する、請求項 2 に記載の核酸。

【請求項 6】

配列番号 1 5 5 を含むか、もしくは配列番号 1 5 5 と 9 5 % 以上の同一性を有する、請求項 2 に記載の核酸。

【請求項 7】

配列番号 1 5 7 を含むか、もしくは配列番号 1 5 7 と 9 5 % 以上の同一性を有する、請求項 2 に記載の核酸。

【請求項 8】

配列番号 1 6 6 を含むか、もしくは配列番号 1 6 6 と 9 5 % 以上の同一性を有する、請求項 2 に記載の核酸。

【請求項 9】

細胞内で、アポトーシス誘導を促進する薬剤を同定する方法であって、該方法は、以下の工程：

( a ) 該薬剤を請求項 1 に記載のポリペプチドまたは請求項 2 に記載の核酸と接触させる工程であって、該薬剤は、該ポリペプチドまたは該核酸に結合する、工程；

( b ) 該薬剤を該細胞内に導入する工程；および

( c ) 該細胞内でアポトーシスレベルを測定する工程であって、該細胞内のアポトーシスレベルの増加は、該薬剤がアポトーシス誘導を促進することを示す、工程を包含する、方法。